

一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月16日

議 会 議 長 様

議席番号 7 番

議員氏名 大 橋 芳 久

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 带状疱疹ワクチン接種の助成を	带状疱疹は80歳までに日本人の約3人に1人が発症するとされている。軽症で治まるものもあるが、重度になると痛みやかゆみが体全体に広がり、症状が落ち着いたあともそれらが長く続く場合があり、その元患者からは悲痛ともいえる体験談を聞くことがある。 ワクチンを接種することで带状疱疹を予防することができる」とされている一方、高額のため打てない人も多くいる。 テレビCMなどでワクチン接種の啓発もしており、接種のための費用を助成する自治体も増えている。町民の健康を守るためにも、ワクチン接種の助成を当町でも始めるべきと考えるが、町の考えを伺う。	町長 副町長 健康支援課長
2. 旧杉小跡地開発事業と西仮グラウンドの利活用	当初、旧杉小跡地にできる施設は、コンサルタント会社の調査からも商店の入居が期待され、古谷前町長の言葉を借りれば「夢を見られる」施設になるはずであった。 しかし、施設には商工会が入居予定であるものの、商店の入居がないことなどから、はたして本当に魅力が詰まった施設になるのかと疑問符が付く。 そこで、以下のことについて伺う。 (1) 商店の入居が見込めなくなった理由は。 (2) この事業をコンサルタントに委託した訳だが、その費用に見合った分の成果を結果的に得ることができたのか。	町長 副町長 市街地整備推進室長 住民協働課長 都市施設整備課長 総合政策課長 担当課長

11月16日 午前・午後 2時10分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
3. 町長マニフェストと現在にいたるまで	(3) コミュニティセンター、都市公園などの運営費（人件費・維持管理費・都市公園の指定管理費用）はどの程度を見込んでいるのか。また、旧中央公民館の維持管理費と比較して、その費用はどうかと見込んでいるのか。 (4) 今後、西仮グラウンドの利活用を予定しているが、この旧杉小跡地活用事業で得た教訓は何か。そして、それをどう活かすのか。 (1) 9月議会で窪田町長の「町長マニフェスト」について質したが、傍聴者や議会だよりの読者から「質問と答弁がかみ合っていないかった」という指摘をいただいた。そこで、前回の質問を振り返り、改めて以下について伺う。 ① 中核病院の誘致について、「(病院建設の) 要望を町から出していた」と答弁したが、その事実を明らかに。また、「国や県との連携を強くすすめる」と答弁したが、具体的にどう連携するのかという質問に対し、答弁がなかった。具体的な連携とは何か。 ② 町長は杉戸町立小中学校再編計画を知っていて、それに沿って事業を進めるとした上で、「小中一貫校とはどこが対象か」という質問に「特にどこにできるのかということで掲げさせていただいたわけではない」と答弁されたが、それで公約と言えるのか。 ③ 給食費の上乗せ補助によりおいしい給食を提供しては、という質問（提案）に「(給食センター見学の際に) おいしい給食をお願いします」と声をかけたと答弁されたが、どのようにしておいしい、栄養価の高い給食が提供できると考えているのか。 ④ トップレベルの学力を目指すのに、「公教育（学校）の責任という形になるのか」と質問したが、具体的な答弁がなかった。それをどう実現しようとしているのか。 (2) 町長は町長選挙に際し、「現在」が大切だと説かれていた。町長就任から4か月が経とうとしているわけだが、その大切だとする「現在」に対し、町長はどう向き合い、この間何をしてきたのか。	町長 副町長 担当課長